

報道機関各社様

世界冬の都市市長会×札幌国際芸術祭  
「札幌の冬を変える！札幌国際芸術祭の10年を振り返る」  
SIAFの歩みを振り返るパネル展示を札幌市民交流プラザで実施します

- ・「第20回世界冬の都市市長会議」開催記念企画
- ・「冬の芸術祭、SIAF」による3日間限定の紹介展示プログラム
- ・「SIAFと冬」というキーワードとともに10年の歴史を振り返ります

2024年12月に札幌市で「第20回世界冬の都市市長会議\*」が開催されます。この記念企画として、12月17日(火)～19日(木)の3日間、札幌国際芸術祭(Sapporo International Art Festival 略称：SIAF)のこれまでの歩みと、冬に実現してきたプロジェクトを振り返るパネル展示を札幌市民交流プラザで行います(なお、16日(月)にはプレオープンを行います)。

\*世界冬の都市市長会…“冬は資源であり、財産である”というスローガンのもと、世界中の冬の都市が集まり、冬の技術や経験、まちづくりの取り組みを学び合うための国際ネットワーク(世界9カ国22都市が会員)。第20回市長会議では、トピックの1つとして「冬を活かした文化芸術」が挙げられている。

SIAFは3年に一度、札幌で開催されるアートイベントです。初回のSIAF2014に始まり、今年の1月から2月にかけては初の冬開催となるSIAF2024を開催しました。

パネル展示では「SIAFと冬」をキーワードに、これまで展開したプロジェクトに焦点を当てます。コロナ禍で中止となったSIAF2020で予定していた展示や、つららや除雪などを題材とした「冬のR&D(研究開発)」の取り組み、そして「さっぽろ雪まつり」とのコラボレーションなどもご紹介します。合わせて、SIAF2014からSIAF2024までの10年を振り返ります。

世界的にも珍しい冬の芸術祭、SIAFを紹介する3日間限定の特別展示です。SIAFをご存じの方も初めて知る方も、ぜひこの機会にお立ち寄りください。



エネス《Airship Orchestra》撮影：小牧寿里



第68回さっぽろ雪まつり×SIAF2017「トット商店街」の様子 撮影：秋田英貴



さっぽろ垂氷まつり2020の様子 撮影：藤倉翼

世界冬の都市市長会×札幌国際芸術祭 札幌の冬を変える！札幌国際芸術祭の10年を振り返る

会場：札幌市民交流プラザ1階 SCARTS モールA・B(札幌市中央区北1条西1丁目)

日時：12月17日(火)、18日(水) 12:00～20:00

12月19日(木) 12:00～18:00

※16日(月) 18:00からプレオープンを行います。

※19日(木) 午後には冬の都市市長会議の参加者による会場視察が行われる予定です。

入場料：無料

この取り組みについて取材いただける場合は、18日(水)17:00までに下記担当へご連絡ください。

お問い合わせ

札幌国際芸術祭実行委員会 担当:藤崎・櫻井

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル 10階

Tel: 011-211-2314(平日 8:45～17:15) Fax: 011-218-5154 E-mail: press@siaf.jp